学校番号	216

平成 31 年度　国語科

教科	国語	科目	現代文 B	単位数	３単位	年次	３年次
使用教科書	「新編現代文 B」　（東京書籍）						
副教材等	「ブラッシュアップ　常用漢字」　（明治書院）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・３年生では社会人で必要となる基礎知識を身につけましょう。
・記述問題や意見発表のような発展的な学習もします。
・文章を「読む能力」を向上させるため、様々なジャンルの文章を読解していきます。
・予習として必ず本文を読んでおきましょう。授業の後には内容を振り返って復習してください。
・提出物の期限を守りましょう。定期考査は学習計画を立てて臨んでください。

2　学習の到達目標

・文章を読み、構成、展開、要旨などを的確にとらえ、論理的な考察ができる。
・文章を読み、書き手の意図や情景、心情の描写などをとらえ、表現を味わうことができる。
・文章を批評することを通し、人間、社会、自然などへの考えを深めることができる。
・語句の意味、用法を理解し、語彙を豊かにするとともに、自分の表現に役立てることができる。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e:知識・理解
観点の趣旨	国語で理解し表現する力を進んで高めるとともに、国語を尊重してその向上を図ろうとしている。	目的や場に応じて効果的に話したり的確に聞き取ったりして、自分の考えを深め、発展させている。	必要な情報を用い、相手や目的、課題に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えを深め、発展させている。	近代以降の文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	言語文化及び言葉の特徴や決まりなどについての理解を深め、知識を身に付けている。
評価方法	行動の観察 記述の点検 （ノート、ワークシート等）	行動の観察 （発表等のパフォーマンスの評価）	記述の確認及び分析 （ワークシート、原稿用紙）	記述の確認及び分析（ワークシート） 定期考査	行動の観察 記述の確認 （ノート、ワークシート等） 定期考査 小テスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
一学期	論理展開に注意して、扱われている問題を的確に捉える。	評論 「最初のペンギン」 「豊かさと生物多様性」	○			◎	○	a：語句や表現に注意して文脈を捉え、書き手の考えなどを間違いなく、過不足なく読み取ろうとしている。 d：語句や表現に注意して文脈を捉え、書き手の考えなどを間違いなく、過不足なく読み取っている。 e：文や文章の組み立て、語句の意味、用法及び表記の仕方などを理解し、語彙を豊かにしている。	a: 行動の観察および記述の点検 d；記述の確認および定期考査 e: 小テストおよび定期考査
一学期	登場人物の行動や内面を探り、人間への理解を深める	小説 「山月記」 随想 「物語の外から」	○			◎	○	a：文章に描かれている情景を、文や文章、語句などから離れないようにして読み、人物の言動や状況を捉える手がかりとしようとしている。 d：文章に描かれている情景を、文や文章、語句などから離れないようにして読み、人物の言動や状況を捉える手がかりとしている。 e：文章の形態や文体の違いによる特色について理解している。	a: 行動の観察および記述の点検 d:記述の確認および定期考査 e: 小テストおよび定期考査
一学期	漢字の学習	ブラッシュアップ　常用漢字	○				○	a：常用漢字の音訓を正しく読み書きしようとしている。 e：常用漢字の音訓を正しく読み書きしている。	a: 行動の観察および記述の点検 e: 小テストおよび定期考査

二学期	筆者の思いを表現に注意して捉える。	随想 「カフェの開店準備」 詩 「竹」 「永訣の朝」 評論 「言葉は世界を切り分ける」	○		◎		○	a：物事の様子や場面などを、読み手が言葉を通してありありと想像できるよう描こうとしている。 c：物事の様子や場面などを、読み手が言葉を通してありありと想像できるよう描いている。 e：書くことに必要な、国語の音韻（又は、文字、表記、語句、語彙、文法）の特色について理解している。	a: 行動の観察および記述の点検 c: 記述の確認 e: 小テストおよび定期考査
二学期	人間の生き方を考える。	小説 「鞄」 「ベル・エポック」	○			◎	○	a：自分の考えが、根拠から妥当な論理の展開で導きだされていることを相手に分かりやすく示そうとしている。 d: 文章に描かれている情景を、文や文章、語句などから離れないようにして読み、人物の言動や状況を捉える手がかりとしている。 e：話すこと・聞くことに必要な文の組み立てについて理解している	a: 行動の観察および記述の点検 b:行動の観察 e: 小テストおよび定期考査
二学期	表現の特色やリズムを味わう	詩歌 「I was born」 「ぶぅぶぅ紙を…」	○		◎		○	a：文章に描かれている人物の心情を表現に即して読み、異なる立場から読み深めようとしている。 c:詩文から感じ取ることができる発想の豊かさ、構成や展開の工夫、表現の特色などを捉えている。 e：読むことに必要な文の組み立てについて理解している。	a: 行動の観察および記述の点検 d: 記述の確認および定期考査 e: 小テストおよび定期考査

二学期	漢字の学習	ブラッシュアップ　常用漢字	○				○	a：常用漢字の音訓を正しく読み書きしようとしている。 e：常用漢字の音訓を正しく読み書きしている。	a: 行動の観察および記述の点検 e: 小テストおよび定期考査
三学期	近代小説の世界を味わう	小説 「葉桜と魔笛」	○			◎	○	a：自分の考えが、根拠から妥当な論理の展開で導きだされていることを相手に分かりやすく示そうとしている。 d: 文章に描かれている人物の心情を表現に即して読み、異なる立場から読み深めている。 e：話すこと・聞くことに必要な文の組み立てについて理解している	a: 行動の観察および記述の点検 b:行動の観察 e: 小テストおよび定期考査
三学期	漢字の学習	ブラッシュアップ　常用漢字	○				○	a：常用漢字の音訓を正しく読み書きしようとしている。 e：常用漢字の音訓を正しく読み書きしている。	a: 行動の観察および記述の点検 e: 小テストおよび定期考査

※　表中の観点について　a…関心・意欲・態度　　b…話す・聞く能力　　c…書く能力

d…読む能力　　e…知識・理解

※　評価の観点のうち「関心・意欲・態度」と「知識・理解」については、すべての単元に位置付けて〇印を付している。

※　その単元で主として扱う国語の領域（「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」）に関わる観点には◎を付している。